



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

<報道資料>

2018年2月

仙台うみの杜水族館

パリを拠点に世界で活躍するアーティスト河原シンスケ氏と、
仙台うみの杜水族館とのコラボレーションが創り出す
「植物・海の生きもの・映像」の融合イベント

東北らしい華やかな季節の移ろいを気鋭のアーティストが
「和」をテーマに紡ぎだす

「うみに咲く杜」

【 2018年3月21日（水）～7月8日（日） 】

海と人、水と人との、新しいつながりを「うみだす」水族館、『仙台うみの杜水族館』では、3月21日（水）～7月8日（日）の期間、パリを拠点に世界で活躍するアーティストの河原シンスケ氏とコラボした特別企画展「うみに咲く杜」を開催いたします。



<この報道資料に関するお客様のお問い合わせ>

『仙台うみの杜水族館』

TEL : 022-355-2222

HP : <http://www.uminomori.jp>



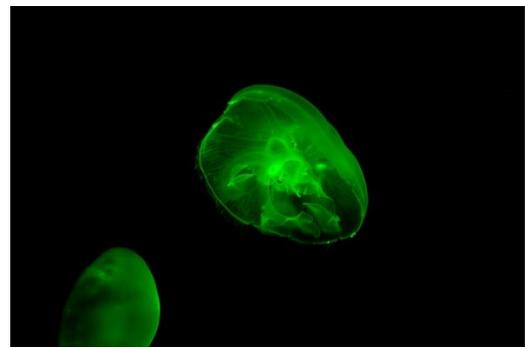
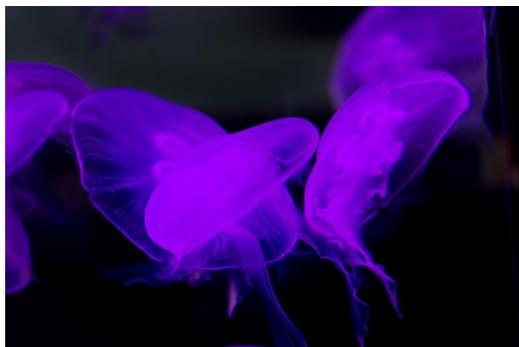
仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

「うみの杜」からインスパイアを受け、トップメゾンのクリエイティブを手がける 河原ワールドが、仙台の地に咲き誇る！！

特別企画展「うみに咲く杜」は、世界的なファッションブランドのクリエイティブを手がけるアートディレクター・河原シンスケ氏と『仙台うみの杜水族館』とが初めてコラボレーションするもの。河原氏の作品テーマの基本となっている「生きる」力を「和」で表現することと、東北らしい「和」を華やかな季節感で表現する当館の展示コンセプトとが融合し、春から初夏にかけての華やかな季節の移ろいを水族館全体に表現しています。

東北らしい季節感の融合

“桜”や仙台にゆかりのある“青葉”など、東北らしい季節感あふれる要素を、和をテーマに仕上げました。また、春から初夏にかけての季節感をお楽しみいただくために、展示テーマを季節に合わせて2期に分けて展開いたします。「うみに咲く杜～MOMOIRO～」(3月21日～5月6日)では、綺麗に咲き誇る桜の花々をイメージし、「うみに咲く杜～MIDORI～」(5月7日～7月8日)では、東北の初夏を象徴する青葉を想起させるイメージを打ち出していきます。



※イメージ

テーマカラー：桜

テーマカラー：青葉



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

□ PROFILE

河原シンスケ

武蔵野美術大学卒業後、80年代初頭よりパリを拠点に活動を開始。

エルメス、バカラ等の広告を手掛けるほか、ルイ・ヴィトン「LE MAGAZINE」のクリエイティブ・ディレクション、La Rochelleのリゾートホテル「cote ocean」の総合デザイン及び、250㎡の天井画を完成させる。

2007年には、オーナー・デザイナーとして、サロンレストラン「usagi」を総合プロデュース。また、アーティストとしてパレレ・ド・トーキョーにて「ジャイアント・キモノ」や、国立ダンスセンターにて「逆さシャンデリア」など、数多くの作品を発表。

2014年7月 札幌芸術祭で、ルイ・ヴィトンのサポートによるオフィシャル・ディナーのインスタレーションと、ディナーのプロデュース。

2015年1月 約20年ぶりの個展「PaysageMysterieux 神秘的な風景」を日本で開催。

3月銀座ファッションウィークにて銀座三越メインビジュアルを担当。

4月エルメス「プティ アッシュ」のクリエイターとして世界で一点物の作品展開中。

7月 伊勢丹新宿店・グローバルクローゼットにて作品展示と、パッケージデザインを手がけた福美人の練り香水を販売(7/22~8/24)

2016年3月 MISIAのライヴアルバム「MISIA 星空のライヴ SONG BOOK HISTORY OF HOSHIZORA LIVE」(3/9 発売)のジャケットデザインを担当。

4月 伊勢丹新宿店・ハンドバッグ/プロモーションにて、〈ANTEPRIMA/WIREBAG〉とのコラボレーション商品「FACE」を販売(4/27~5/8)。

10月 「京都国際映画祭2016」にて、「Planete de Lapins うさぎの惑星」(屏風3点・バルーン・映像)を出品。

2017年6月 個展「河原シンスケ展 “Forme”」を開催(6/2~7/27)。

10月 「銀座もとじ 男のきもの」オリジナルコレクション2017年秋冬にて、コラボレーション。

2018年5月末からパリ左岸 Galerie Pixi で個展開催予定。

クリエイターとして創り続けている。



メッセージ

「杜」や「海」の世界で、元気に生きるいきものたち。
僕達も生きとし生ける、そんな逞しい生きものの一つだということを忘れがちです。
僕が出来る小さな事。それは、絵を描く事。
みなさんの輝く大きな笑いや小さな微笑み、色んな前を向く笑顔を想いながら、
これからも描き続けます。



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

エントランスには、河原シンスケ氏オリジナルの杜が出現！

うみの生きものたちが描かれているエントランスの壁面では、河原シンスケ氏が描き起こした「うみに咲く杜」との融合をお楽しみいただけます。また、エントランス部分には木々も設置され、壁面に描かれたうみの生きもの・河原氏が描く「うみに咲く杜」・木々との間にお客さまご自身が入ることで、杜の中で生きものと遊ぶような展示テーマとの一体感をお楽しみいただけます。

河原シンスケ氏描き下ろし「うみに咲く杜」除幕式を3月11日(日)に開催！

今回の特別企画展にあたり河原シンスケ氏が描き下ろした絵画作品「うみに咲く杜」の原画除幕式を2018年3月11日(日)9:00より、仙台うみの杜水族館エントランスにて行い、作品を初お披露目いたします。

当日は河原シンスケ氏本人も来館し、今回の特別企画展にかける想いを語ります。

【 河原シンスケ氏描き下ろし作品「うみに咲く杜」原画除幕式 】

日 時 : 2018年3月11日(日) 9:00~
場 所 : 仙台うみの杜水族館 エントランス

同日開催 河原シンスケ氏ワークショップ「うみに咲く杜」をつくろう うみはともだちセレモニー

除幕式と同じ3月11日(日)、河原シンスケ氏と一緒に作品を作るワークショップ『「うみに咲く杜」をつくろう』を行います。世界で活躍するアーティスト河原シンスケ氏と一般来館者の皆さまと一緒に作品作りを行います。

また、水族館近隣の中野栄小学校の生徒児童が参加する「うみはともだちセレモニー」を同日14:25から行います。「うみはともだちセレモニー」では、未来を担う子供たちに向けた河原シンスケ氏のメッセージや、マリンピア松島水族館で実際に震災を経験したトレーナーが当時の様子を語り、14:46に全館で黙とうを行います。その後、約70名の児童の皆さまと特別パフォーマンスを行います。時の経過とともに震災の記憶が薄れてしまわないように、そして震災によって「脅威の海」となってしまった海ではなく、私たちは海と共に生き、海からの多大なる恩恵を授かっている「恵みの海」という魅力を、伝えたいという思いから企画されたセレモニーです。

【 ワークショップ『「うみに咲く杜」をつくろう』 】

日 時 : 2018年3月11日(日) 11:00~、13:00~
定 員 : 20名/1回
場 所 : 2階 企画展示室

【 うみはともだちセレモニー 】

日 時 : 2018年3月11日(日) 14:25~
場 所 : うみの杜スタジアム



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

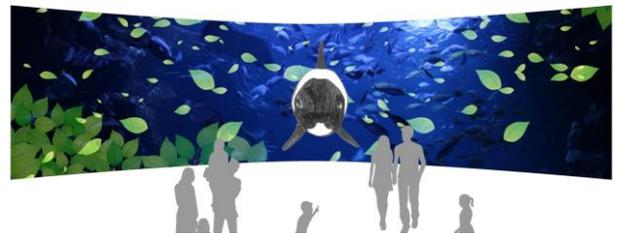
生きものたちが杜を駆け回る映像世界と、生きもの・植物とが一体となった空間美

壁面が巨大なスクリーンとなっている「ウェルカムホール」では、壁全面に河原氏が描き起こした本作の展示テーマとなっている「桜」や「青葉」が舞い、生きものたちが杜を駆け回る世界を表現しています。さらに、今回初めてアクアポニックス（aquaponics）と呼ばれる魚と植物との融合展示ができる水槽をウェルカムホール中央箇所に設置し、「うみに咲く杜」の世界観を作り出しています。「和」の雰囲気味わえる空間を、存分にお楽しみいただけます。



うみに咲く杜～MOMOIRO～

うみに咲く杜～MIDORI～



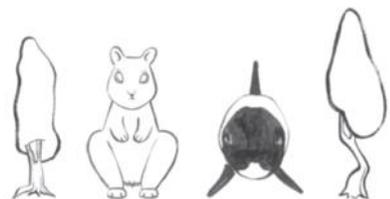
360° 大パノラマプロジェクションマッピング

「最新テクノロジーで海に包まれる！」をコンセプトに「映像」×「音」×「生きもの」が創り出す360° 大迫力の世界をお楽しみいただける大水槽「いのちきらめく うみ」では、2万5000尾のマイワシたちが主役となり、躍動感あふれる群れの泳ぎで魅了するプレミアムショー「Sparkling of Life & Music」と河原氏が描くキャラクターとの共演「360° movie 杜と生きる」をお楽しみいただけます。

マイワシをはじめ「生きもの」が創り出す迫力の大パノラマと、「生き抜く力」をテーマにリスやイロワケイルカなどが描かれた河原ワールド全開のアニメーションとの融合美が圧巻です。

◆ 360° movie 杜と生きる

リスとイロワケイルカがうみの杜で出会う物語。
ふたりは出会うために杜に入りますが、途中で迷ってしまいます。でもいろいろな生きものたちが、ふたりを助けてくれます。
美しい杜、美しい心。
「生き抜く力」を教えてくれるストーリー。



時 間 : Sparkling of Life & Music 1日4回

場 所 : 大水槽「いのちきらめく うみ」



仙台うみの杜水族館
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

「うみに咲く杜」コンテンツ紹介

□月とくらげのいやし

「月とくらげのいやし」は、最新のデジタルテクノロジーを駆使し、「月」をテーマにクラゲたちが優雅に舞い、空間全体で様々なクラゲに包み込まれる演出が人気のエリア。このエリアで投影されるマッピング映像に、咲き誇り舞い散る「桜」・初夏を感じる「青葉」など「うみに咲く杜」をイメージしたクリエイティブ要素を追加。さらにクラゲの展示においても、「桜」や「青葉」に合わせた照明を行い、春から初夏の華やかな季節の移り変わりで空間を彩ります。



テーマカラー：桜



テーマカラー：青葉

□つながりギャラリー

震災後、世界各国からいただいた支援や協力といった「世界との絆」を感じさせる展示を行う館内2階にあるコーナー「つながりギャラリー」では、「うみに咲く杜」開催期間中、河原シンスケ氏が「うみに咲く杜」のために描き起こした原画をはじめ、これまでの作品やパリでのチャリティー活動の紹介などを行っています。アートの要素を取り入れた小水槽の展示では、「杜」や「和」のテイストをお楽しみいただけます。